

## 平成20年度 第93回 教育研究審議会議事要録

日 時 平成21年2月24日(火) 13:30~15:15

場 所 北方キャンパス本館 E701 会議室

出席者 矢田学長、近藤副学長、松藤副学長、中野副学長、尾上事務局長、板谷外国語学部長、白石経済学部長、松尾文学部長、山本法学部長、梶原国際環境工学部長、漆原基盤教育センター長、横山社会システム研究科長、齋藤マネジメント研究科長、稲月学生部長、二宮教務部長、木原国際教育交流センター長、晴山都市政策研究所長、赤塚学術情報総合センター長、田村入試センター長、吉塚地域貢献室長

- 配布資料
- 1-1 教員採用選考報告書(基盤教育センター)
  - 1-2 退職願(経済学部)
  - 1-3 採用予定教員の資格認定の見直しについて
  - 2 基盤教育センター副センター長の選考について
  - 3 学生部長及び評価室副室長の選考について
  - 4-1 各種委員会等の委員の選出について
  - 4-2 平成21年度 各種委員会等の構成
  - 4-3 平成20年度 各種委員会等の構成
  - 5 教育開発支援室の配置(案)
  - 6 平成20年度の学生表彰について(案)
  - 7-1 学則等の規程改正について(主な改正点)
  - 7-2 学則等規程の改正 新旧対照表(案)
  - 8-1 地域創生学群規程の新設(平成21年4月1日施行)について
  - 8-2 北九州市立大学地域創生学群規程
  - 9 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

### 第1号 教員の人事について

\* 資料1-1のとおり、基盤教育センターひびきの分室のアジア地域の政治経済、社会及び文化担当の教員採用人事について、選考委員会から採用候補者(中岡 深雪氏)の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

- 教歴について、非常勤講師期間の中にアメリカでの客員研究員としての期間が入っているが、非常勤講師期間は全て換算すべきではないか。

【議長】教歴の換算年数を修正のうえ、提案について承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

\* 資料1-2のとおり、経済学部からの申請に基づき、1名(宮城 和宏教授)の退職の承認について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

\* 資料1-3のとおり、地域創生学群（地域福祉論）担当教員として採用予定の深谷 裕氏の資格認定の見直しについて選考委員会から報告がなされ、同報告に基づき准教授とすることについて提案。

○ 深谷氏の採用にあたっては、昨年の第68回教育研究審議会（平成20年2月19日開催）において、採用決定から発令まで1年以上の期間が生じるため、平成20年度内に資格認定を見直すこととされていた。

● 教歴の合計はこれで良いが、換算年の表記の仕方を修正すべきではないか。

【議長】教歴の換算年を一部修正のうえ、提案について承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 第2号 基盤教育センター副センター長の選考について

\* 資料2のとおり、基盤教育センター副センター長3名の選考について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 第3号 学生部長及び評価室副室長の選考について

\* 資料3のとおり、学生部長及び評価室副室長の選考について提案。

○ 学生部長と評価室副室長の選考は、第91回教育研究審議会（平成21年1月27日開催）で既に承認を得たところだが、学生部長の就任予定者が辞退したため、改めて学生部長に評価室副室長予定者を、評価室副室長に学生部長予定者を選考することとしたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 第4号 各種委員会等の委員の選出について

\* 資料4-1～3のとおり、大学院委員会規程及びハラスメントの防止に関する規程の改正について提案。併せて、学長指名となる委員を報告するとともに、学部長等の推薦に基づく委員の推薦について提案。

● 人権・ハラスメント相談員については、ひびきのキャンパスでも複数の相談窓口を置いた方が学生・教職員等のために良いので、基盤教育センターひびきの分室から1名加えてはどうか。

○ 人権・ハラスメント相談員の推薦にあたっては、学生が相談しやすい環境の確保や組織内での役割分担の観点から、学部長、研究科長及びセンター長以外の者から推薦してもらいたい。

○ 基盤教育センターから2名推薦できるよう規程を改正したい。

● 地域貢献室会議は、平成21年度の休業予定者が含まれているため、再度確認をお願いしたい。

● 入試部会、教務部委員会、学生部委員会、及びキャリアセンターの委員の推薦にあたっては、平成21年度も引き続き、学部の常任委員会の委員を充てる方針なのか確認したい。

○ 入口から出口までの一貫した教育の実施責任を果たす観点から、来年度も同じ方針で推薦をお願いしたい。

● FD委員会は、前回の教育研究審議会でも各学科から1名選出することが確認されていたが、3学科ある外国語学部の委員数は2名で良いのか。

○ 外国語学部との協議の結果、3名のうち1名はオブザーバー参加で良いとの了承を得た。このため、FD委員会規程は改正せず、従来どおり2名としたものである。

【議長】ハラスメントの防止に関する規程を一部修正のうえ、人権・ハラスメント相談員については3月4日までに、また学部長等推薦のその他の委員については3月12日までに総務課に報告していただき、3月17日の教育研究審議会でも決定することよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

#### 第5号 教育開発支援室の設置について

\* 資料5のとおり、教育開発支援室の設置及び運営委員会委員予定者等について提案。

- 教育開発支援室では、留学生教育も対象としているのか確認したい。対象となる場合は、国際教育交流センターからも意見集約ができるよう、運営委員会の構成について配慮いただきたい。
- 規程上、留学生教育は当然含まれる。国際教育交流センター長を運営委員として選出することとしたい。

【議長】運営委員会に国際教育交流センター長を追加のうえ、提案について承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

#### 第6号 学生表彰について

\* 資料6のとおり、平成20年度の学生表彰について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

#### 第7号 学則等(学部規程、大学院規程、教授会規程)の改正について

\* 資料7-1,2のとおり、学則等(学部規程、大学院規程、教授会規程)の改正について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

#### 第8号 地域創生学群規程の新設について

\* 資料8-1,2のとおり、地域創生学群規程の新設について提案。

- 基盤教育科目に教養特講が含まれていないが、開講しないのか。
- 教養特講については、内容が年次によって変わるため、文部科学省への設置届出書類には開講科目として加えなかった。よって、当面開講する予定はない。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

#### 報告

- ① 教員の海外出張について、資料9のとおり報告があった。
- ② 次回の審議会を3月3日(火)に開催する予定である旨、報告があった。